

【放送台本】

これから、ボランティア体験について報告します。私たち生物部は、「里山を守る会」の里山ボランティアに一年間参加しました。

まず、里山について説明します。里山というのは、人々が生活の中で利用することによって保たれている森林のことです。しかし、近年になって人々の生活が変化し、里山に関わる仕事につく人が減ってしまいました。そのため、十分な管理が行われなくなり、荒れてしまった里山が増えていきます。

次に、私たちが行った里山ボランティアの活動を二つ報告します。

一つめは、里山について学ぶ活動です。里山ボランティアでは、里山を豊かな森に戻すための作業を手伝うのですが、はじめは、里山について知識がないだけでなく、のこぎりや鎌の使い方すらわからず、かえって足手まといになるだけでした。しかし、「里山を守る会」の方々は、私たちに道具の使い方から里山の魅力ある自然についてまで、一つ一つ丁寧に教えてくださいました。それは、里山を守るためには、まず里山についての知識をもつ人を育てることが大切だからなのだそうです。

二つめは、荒れてしまった里山を豊かな森に戻す活動です。春には苗木を植え、夏には苗木の生長を妨げる草を刈り、秋にはいらぬ木を切る間伐作業を手伝い、冬は多すぎる枝を切る枝打ち作業に参加しました。

最後に、この体験を通して考えたことをお話します。

「里山を守る会」の方々は、森を育てるために、まず人を育てようとしていました。それは、「里山を守る会」の方々が百年、二百年単位で環境について考えているからです。このことから、自然環境を守るためには、活動を続けること、そのためには自然環境について人々に伝えることも大切なのだと思いました。

以上で、私たち生物部の報告を終わります。

(4)	(3)	(2)	(1)	
			②	①
ア	ア	人	戻す	学ぶ

(1) 17点×5
(4) 5点×3
×モ

聞き取りメモ

C	B	A
イ	学ぶ	ボランティア

(1) 「一つめは〜」「二つめは〜」のそれぞれの要点をおさえよう。

採点基準

ひらがなでも可。

①は「知る」「知識をもつ(得る)」でも可。

(2) 「〜だからなのだそうです。」と述べている内容をおさえよう。

(3) 発表の最後のほうで述べていた、発表者の考えを聞きもらさないようにメモを取ろう。

(4) 発表者は、これから話す内容を先に示している。そうすることによって、聞き手は何に注意して話を聞けばよいのかがわかりやすくなる。

聞き取りメモ

「まず」「次に」「最後に」などの言葉に注目して、メモを取るとうい。



発表の特徴をとらえながら話を聞くと、内容がとらえやすくなるよ。